

事業報告

| | |
|-------|---------------------------------------------|
| 講座名 | 先人に学ぶ(出前講座①) |
| 日時・場所 | 令和6年8月8日(木)9:20~10:05 山口県十種ヶ峰青少年自然の家 講義室 |
| 参加者数 | 小学4年生~中学2年生 38名 |

《概要》

1 出前講座実施にあたり

本年度、出前講座を、志を育むことを目的の一つとする『やまぐち「志」キャンプ』においても実施することとした。主な内容は、財団DVDの視聴をとおして吉田松陰の生き方を学び、自らの今後の生き方を考えるというものである。

やまぐち「志」キャンプは、参加者を異年齢構成によるグループ(1グループ8名程度、全5グループ)で編成。参加者には、5年という学年の幅があり、学びの経験にも違いがあるが、各グループに指導員と大学生アシスタントがついており、参加者への支援が行える環境も整っているといえる。

2 事前打合わせについて(8月7日大学生アシスタントと事前研修を実施)

大学生アシスタントと、講座の趣旨や流れを共有。一斉指導だけでは、学びの経験差が生じ易くなるため、一斉指導後にも各グループで内容や感想や疑問等を共有できる場づくりが必要と考え、指導資料(指導案、板書計画等)を基に、支援の在り方等について打合せを行う。

3 出前講座の実際

講座の主な流れは以下のとおりである。

・「志」の言葉の投げかけ⇒ ・DVD視聴⇒ ・内容の振り返り
⇒ ・グループ内共有(補足、感想等)⇒ ・「志」の意味⇒ ・今後の生き方

各グループでの活動の際には、学生アシスタント等による支援もあり、予想以上に活動が進んでいるように感じられた。

「今日の学びを、これからの生活にどのように活かしていきたいですか」という問いに対して、数名の参加者による発表があり、意図した内容に迫るものであった。事前の準備や展開の工夫が、発達段階等の困難さを適度に吸収することを改めて実感した。

(感想より一部抜粋)

・自分の思いを伝える、実行、チャレンジ ・勇気を持ちたい
・周囲のことを考えられるようにする ・うそをつかず、自ら意見を伝える